

調査結果の概要

1 令和5年の概況

～ 生産・出荷・在庫指数、いずれも前年より低下 ～

○ 鉱工業指数は、生産・出荷・在庫いずれも前年を下回った〔生産94.4（前年比▲3.2%低下）、出荷94.6（前年比▲2.2%低下）、在庫90.9（前年比▲2.8%低下）〕。

～四半期別（季節調整済指数）でみると～

- 生産指数は、令和5年Ⅱ期からⅢ期は前期を上回ったが、Ⅰ期とⅣ期は前期を下回った。
- 出荷指数は、令和5年Ⅱ期は前期を上回ったが、Ⅰ期とⅢ期からⅣ期は前期を下回った。
- 在庫指数は、令和5年Ⅲ期からⅣ期は前期を上回ったが、Ⅰ期からⅡ期は前期を下回った。

(1) 生産

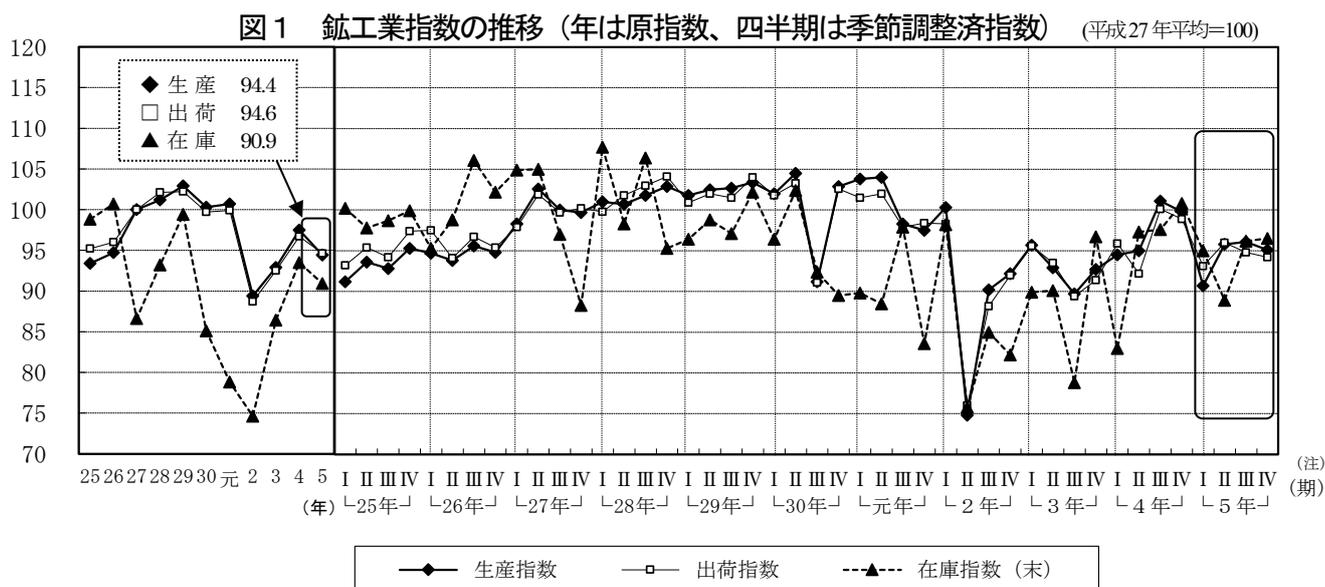
- ・ 生産指数は、94.4(前年比 ▲3.2%低下)。3年ぶりに前年を下回った(図1)。
- ・ 業種別にみると、輸送機械工業、金属製品工業、ゴム製品工業など6業種で上昇し、一般機械工業（総合）、プラスチック製品工業、電子部品・デバイス工業など12業種で低下した(図2)。

(2) 出荷

- ・ 出荷指数は、94.6(前年比 ▲2.2%低下)。3年ぶりに前年を下回った(図1)。
- ・ 業種別にみると、輸送機械工業、電子部品・デバイス工業、ゴム製品工業など6業種で上昇し、一般機械工業（総合）、プラスチック製品工業、鉄鋼業など12業種で低下した。

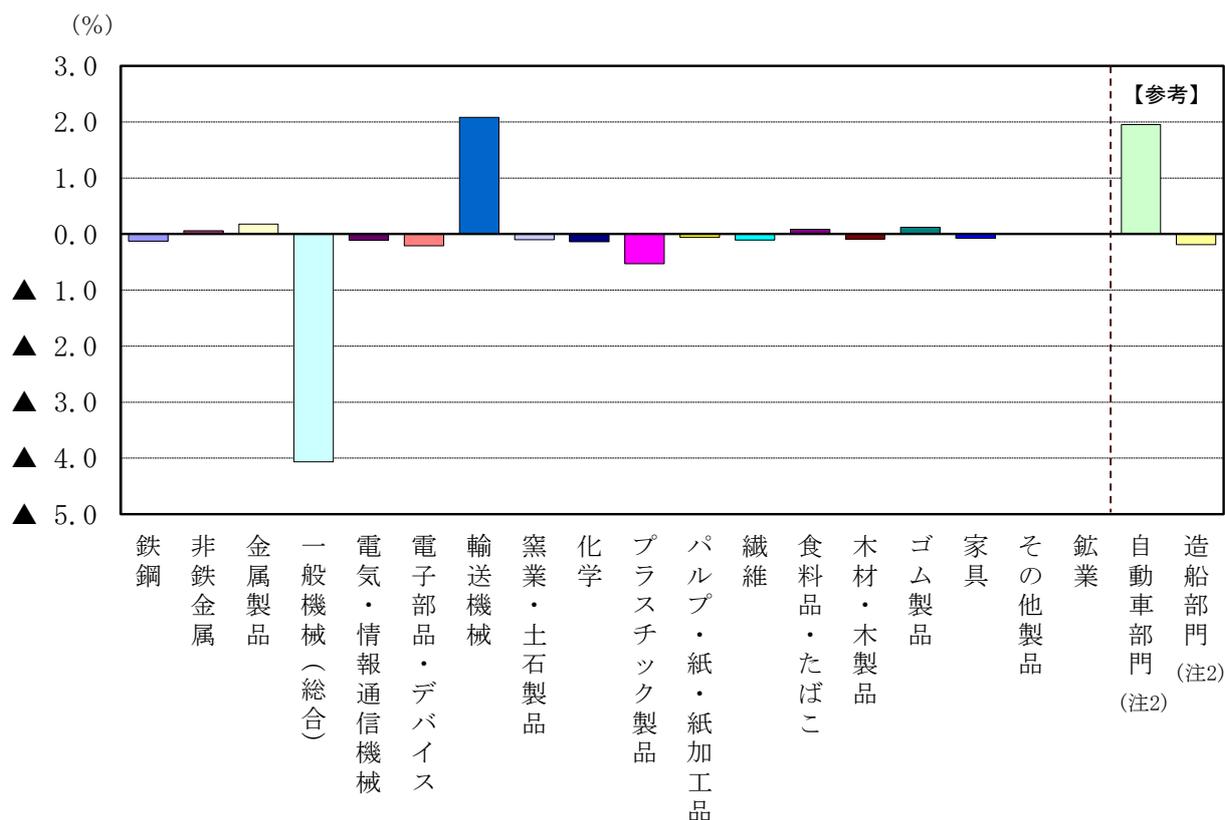
(3) 在庫（期末）

- ・ 在庫指数(期末在庫)は、90.9(前年比 ▲2.8%低下)。3年ぶりに前年を下回った(図1)。
- ・ 業種別にみると、繊維工業、金属製品工業、パルプ・紙・紙加工品工業など7業種で上昇し、鉱業は横ばい、鉄鋼業、化学工業、輸送機械工業など9業種で低下した。



(注) Ⅰ期：1～3月、Ⅱ期：4～6月、Ⅲ期：7～9月、Ⅳ期：10～12月

図2 令和5年における生産指数の前年比に対する業種別寄与度 (注1)



(注1) 寄与度とは、指数全体の上昇・低下に対し、各業種の上昇・低下が、どの程度影響を与えているかを示したものの。

(注2) 「自動車部門」：輸送機械工業 19 品目のうち、普通自動車など自動車関連 11 品目と、電気・情報通信機械工業の自動車用電気照明器具及びプラスチック製品工業のプラスチック機械部品_輸送機械用の合計。

「造船部門」：輸送機械工業のうち、鋼船新造など造船関係 5 品目の合計。

2 生産の業種別動向 (寄与度順)

(1) 前年比が上昇した主な業種

| 上昇した主な業種 | 前年比 | 寄与度 | 上昇した主な品目 |
|----------|------|------|------------------------------------|
| 輸送機械工業 | 7.8% | 2.1% | 普通自動車、航空機部品、特装ボデー |
| 金属製品工業 | 8.6% | 0.2% | 飲料用缶、橋りょう、スチール・ステンレス_ドア |
| ゴム製品工業 | 9.5% | 0.1% | 工業用ゴム製品、運動競技用品ゴム製品、自動車用タイヤ (特殊車両用) |

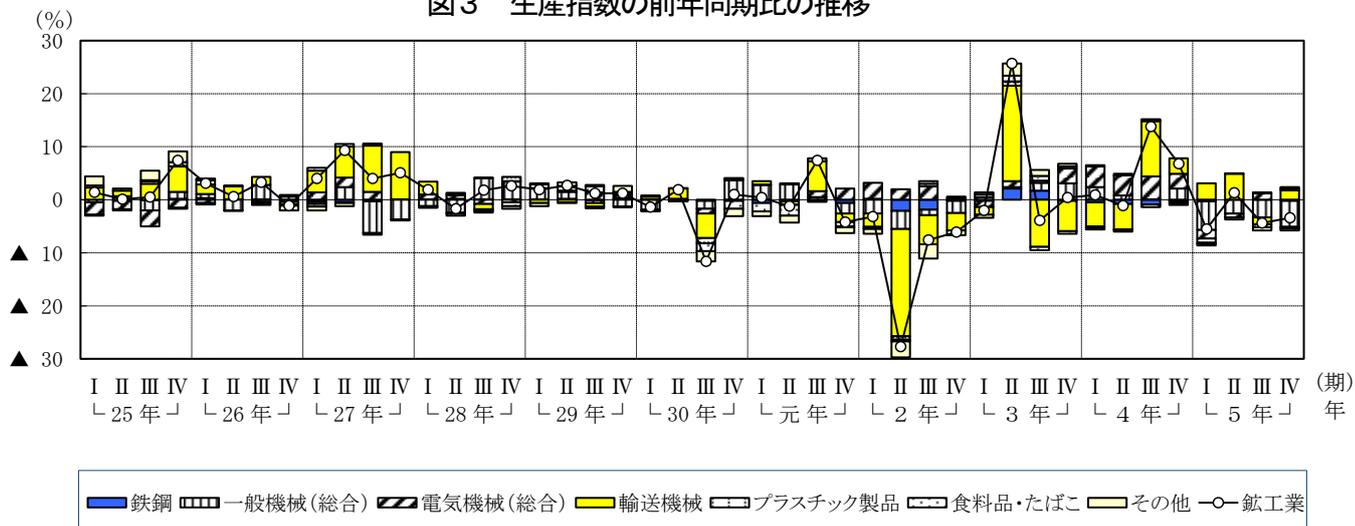
(2) 前年比が低下した主な業種

| 低下した主な業種 | 前年比 | 寄与度 | 低下した主な品目 |
|-------------|--------|-------|------------------------------|
| 一般機械工業 (総合) | ▲21.2% | ▲4.1% | ショベル系掘削機械、ボイラの部品・附属品、半導体製造装置 |
| プラスチック製品工業 | ▲10.1% | ▲0.5% | 光学フィルム、日用品・雑貨、フィルム_硬質製品 |
| 電子部品・デバイス工業 | ▲1.1% | ▲0.2% | 光電変換素子、プロジェクションスクリーン |

3 四半期別生産指数の推移

令和5年を四半期ごとにみると、広島県では、Ⅱ期は前年同期を上回ったが、Ⅰ期とⅢ期とⅣ期は前年同期を下回った(図3)。

図3 生産指数の前年同期比の推移



4 関連業種別生産指数の推移

機械関連業種、素材関連業種、生活関連業種いずれも低下

業種別の生産指数を、機械関連業種、素材関連業種、生活関連業種の3関連業種に分けて分析すると^(注)、令和5年は、機械関連業種は3年ぶりの低下、素材関連業種は2年連続の低下、生活関連業種は2年連続の低下となった(図4、5)。

図4 生産指数の前年比の推移

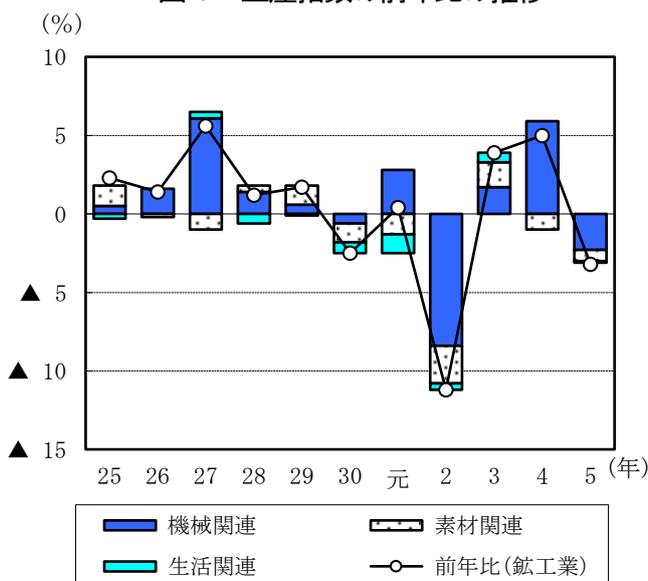
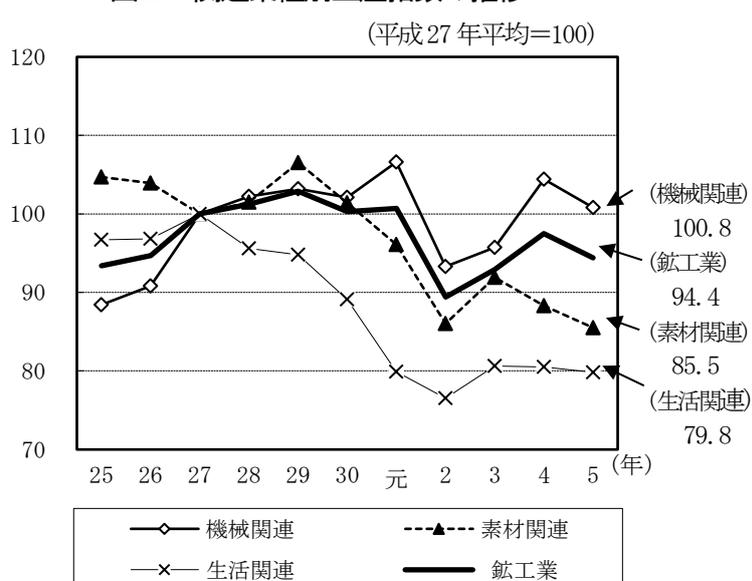


図5 関連業種別生産指数の推移



(注) 各関連業種の分類は、次のとおりとした。

機械関連業種：一般機械工業(総合)、電気・情報通信機械工業、電子部品・デバイス工業、輸送機械工業の4業種

素材関連業種：鉄鋼業、非鉄金属工業、金属製品工業、窯業・土石製品工業、化学工業、プラスチック製品工業、パルプ・紙・紙加工品工業、木材・木製品工業、ゴム製品工業の9業種

生活関連業種：繊維工業、食料品・たばこ工業、家具工業、その他製品工業の4業種

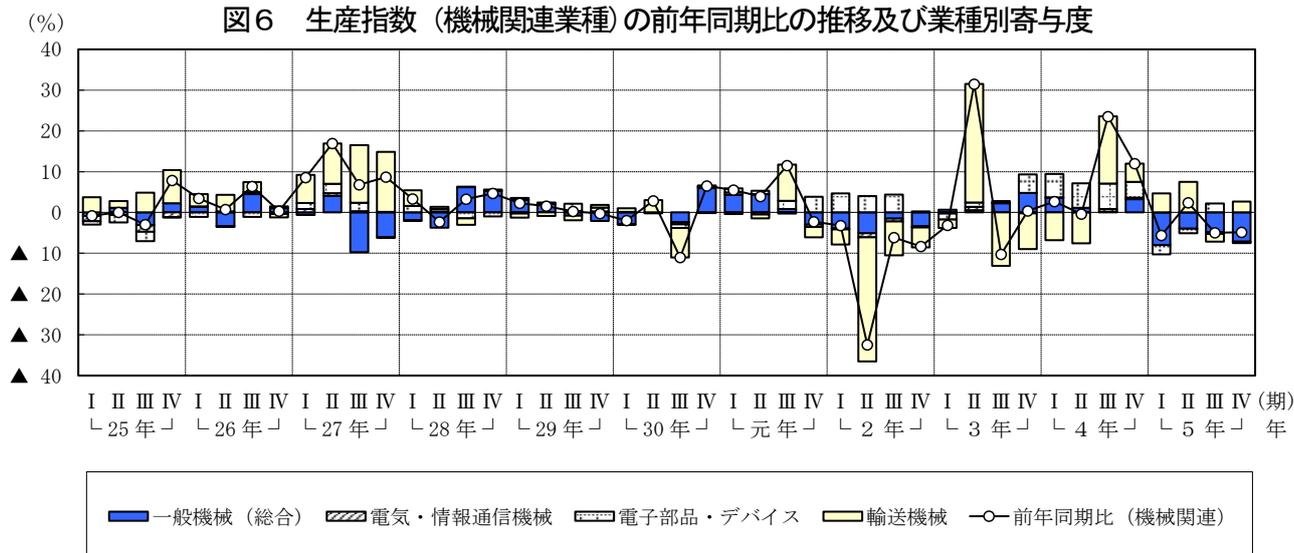
(1) 機械関連業種の生産指数の推移

機械関連業種の生産指数は、Ⅱ期以外はマイナスで推移

機械関連業種の生産指数は、一般機械工業(総合)が全期マイナスで推移したため、令和5年Ⅱ期は前年同期を上回ったものの、それ以外のⅠ期とⅢ期からⅣ期は前年同期を下回った。(図6)。

| 機械関連 | 令和5年Ⅰ期 | Ⅱ期 | Ⅲ期 | Ⅳ期 |
|----------|--------|------|-------|-------|
| 原指数 | 98.9 | 96.3 | 102.8 | 105.3 |
| 前年同期比(%) | ▲ 5.6 | 2.4 | ▲ 5.0 | ▲ 4.9 |

図6 生産指数（機械関連業種）の前年同期比の推移及び業種別寄与度



① 一般機械工業（総合）

一般機械工業（総合）は、91.7（前年比 ▲21.2%低下）。ポンプ、圧延機械などが上昇したものの、ショベル系掘削機械、ボイラの部品・附属品などが低下に寄与した。四半期ごとにみると、令和5年Ⅰ期に9期ぶりに前年同期を下回り、令和5年は全期で前年同期を下回った。

② 電気・情報通信機械工業

電気・情報通信機械工業は、81.9（前年比 ▲4.5%低下）。自動車用電気照明器具、変圧器などが上昇したものの、低圧遮断器、電気測定機などが低下に寄与した。四半期ごとにみると、令和5年Ⅲ期に5期ぶりに前年同期を下回り、Ⅳ期も前年同期を下回った。

③ 電子部品・デバイス工業

電子部品・デバイス工業は、168.8（前年比 ▲1.1%低下）。大規模集積回路、集積回路などが上昇したものの、光電変換素子、プロジェクションスクリーンが低下に寄与した。四半期ごとにみると、令和5年Ⅰ期に8期ぶりに前年同期を下回り、Ⅲ期は前年同期を上回ったものの、Ⅱ期とⅣ期は前年同期を下回った。

④ 輸送機械工業

輸送機械工業は、84.5（前年比 7.8%上昇）。鋼船新造、船用蒸気タービンなどが低下したものの、普通自動車、航空機部品などが上昇に寄与した。四半期ごとにみると、令和5年Ⅰ期からⅡ期は前年同期を上回り、Ⅲ期に5期ぶりに前年同期を下回ったものの、Ⅳ期は前年同期を上回った。

【参考】自動車部門

自動車部門は、91.5（前年比 8.7%上昇）。機関部品、計器類などが低下したものの、普通自動車、特装ボデーなどが上昇に寄与した。四半期ごとにみると、令和5年Ⅰ期からⅡ期は前年同期を上回り、Ⅲ期に5期ぶりに前年同期を下回ったものの、Ⅳ期は前年同期を上回った。

【参考】造船部門

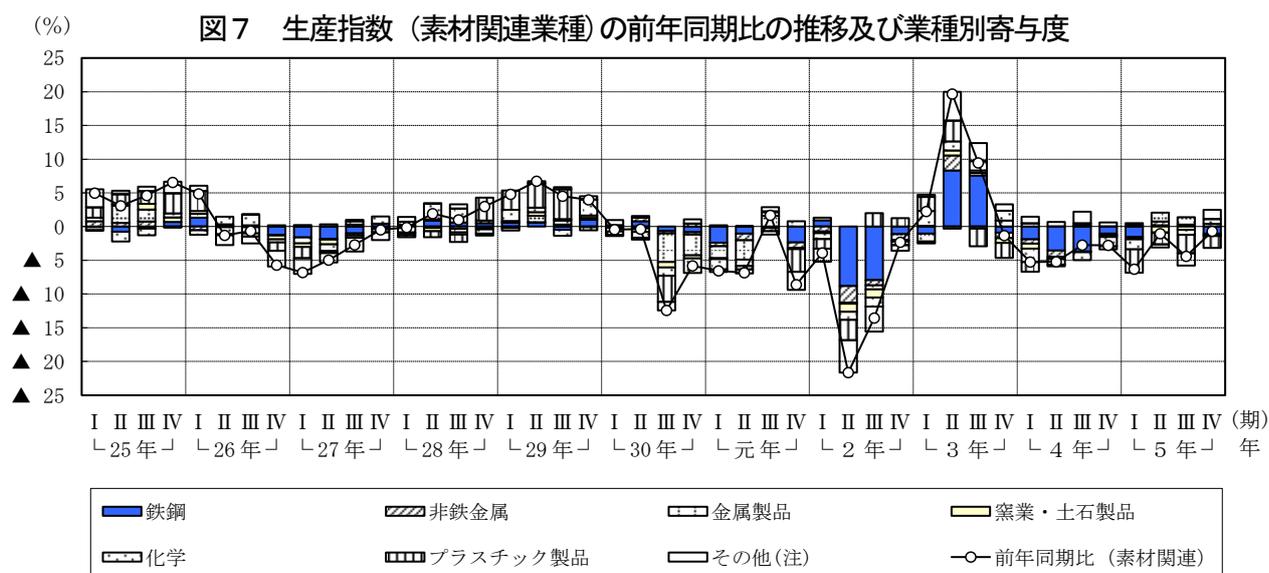
造船部門は、49.6（前年比 ▲4.6%低下）。船体ブロック、鋼船修理が上昇したものの、鋼船新造、船用蒸気タービンなどが低下に寄与した。四半期ごとにみると、令和5年Ⅰ期とⅣ期は前年同期を上回り、Ⅱ期からⅢ期は前年同期を下回った。

(2) 素材関連業種の生産指数の推移

素材関連業種の生産指数は、全期でマイナス

素材関連業種の生産指数は、プラスチック製品工業や化学工業などが全期で前年同期を下回ったため、全期で前年同期を下回り、令和3年IV期以降9期連続で前年同期を下回った。(図7)。

| 素材関連 | 令和5年Ⅰ期 | Ⅱ期 | Ⅲ期 | Ⅳ期 |
|----------|--------|-------|-------|-------|
| 原指数 | 84.5 | 85.5 | 84.0 | 88.1 |
| 前年同期比(%) | ▲ 6.3 | ▲ 1.1 | ▲ 4.4 | ▲ 0.7 |



(注) 「その他」はパルプ・紙・紙加工品工業、木材・木製品工業、ゴム製品工業の合計。

① 鉄鋼業

鉄鋼業は、79.8(前年比 ▲2.6%低下)。特殊鋼冷間仕上鋼材、特殊鋼鋼管などが上昇したものの、鋼帯、特殊鋼熱間圧延鋼材などが低下に寄与した。四半期ごとにみると、令和5年Ⅱ期に7期ぶりに前年同期を上回り、Ⅲ期も前年同期を上回ったが、Ⅳ期は前年同期を下回った。

② 非鉄金属工業

非鉄金属工業は、76.9(前年比 5.3%上昇)。電気銀、電気鉛などが低下したものの、アルミニウムダイカスト、アルミニウム鋳物などが上昇に寄与した。四半期ごとにみると、令和5年Ⅱ期に3期ぶりに前年同期を上回り、Ⅱ期からⅣ期まで3期連続で前年同期を上回った。

③ 金属製品工業

金属製品工業は、79.8(前年比 8.6%上昇)。グレーチング、水門(水門巻上機を含む)などが低下したものの、飲料用缶、橋りょうなどが上昇に寄与した。四半期ごとにみると、令和5年Ⅰ期に4期ぶりに前年同期を上回り、令和5年Ⅰ期以降4期連続で前年同期を上回った。

④ 窯業・土石製品工業

窯業・土石製品工業は、78.7(前年比 ▲5.7%低下)。複層ガラス、道路用コンクリート製品などが上昇したものの、研削砥石、生コンクリートなどが低下に寄与した。四半期ごとにみると、全期で前年同期を下回り、令和3年Ⅳ期以降9期連続で前年同期を下回った。

⑤ 化学工業

化学工業は、90.0(前年比 ▲4.7%低下)。医薬品、ウレタンフォームなどが上昇したものの、メタクリル酸エステル(モノマー)、アクリロニトリルなどが低下に寄与した。四半期ごとにみると、全期で前年同期を下回り、令和4年Ⅰ期以降8期連続で前年同期を下回った。

⑥ プラスチック製品工業

プラスチック製品工業は、90.4(前年比 ▲10.1%低下)。プラスチック機械部品、輸送機械用、プラスチック機械部品、その他などが上昇したものの、光学フィルム、日用品・雑貨などが低下に寄与した。四半期ごとにみると、全期で前年同期を下回り、令和4年Ⅳ期以降5期連続で前年同期を下回った。

⑦ パルプ・紙・紙加工品工業

パルプ・紙・紙加工品工業は、91.8(前年比 ▲7.2%低下)。段ボール原紙が上昇したものの、製紙パルプ、包装用紙などが低下に寄与した。四半期ごとにみると、令和5年Ⅰ期とⅣ期は前年同期を上回り、Ⅱ期からⅢ期は前年同期を下回った。

⑧ 木材・木製品工業

木材・木製品工業は、97.7(前年比 ▲5.4%低下)。特殊合板、製材品の全ての品目が低下した。四半期ごとにみると、令和5年Ⅰ期に9期ぶりに前年同期を下回り、Ⅰ期からⅢ期まで3期連続で前年同期を下回ったものの、Ⅳ期は前年同期を上回った。

⑨ ゴム製品工業

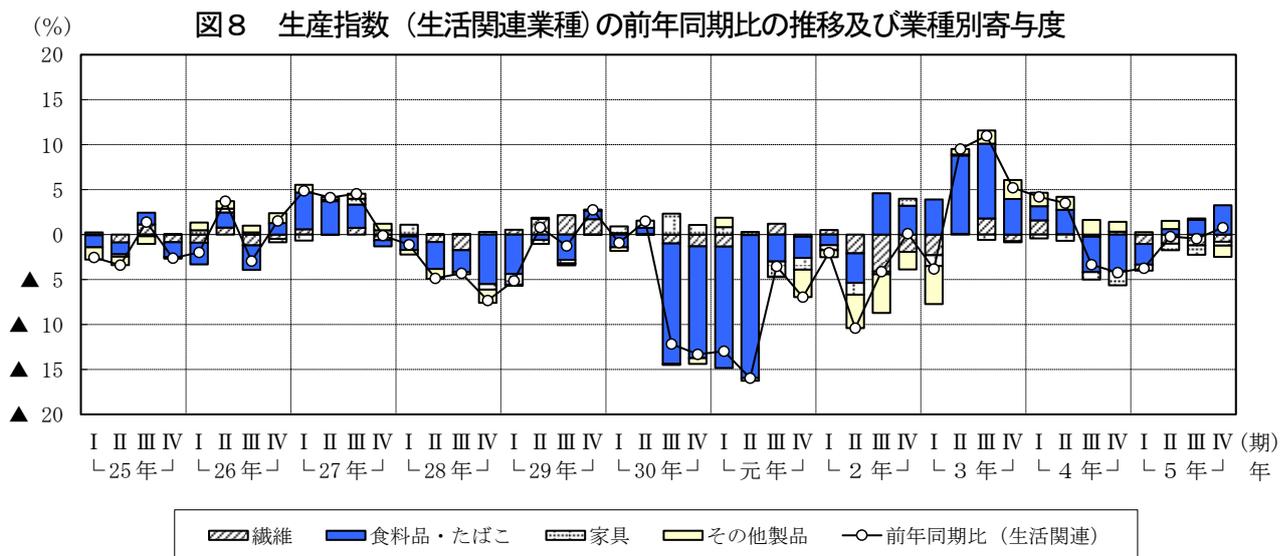
ゴム製品工業は、94.9(前年比 9.5%上昇)。工業用ゴム製品、運動競技用品ゴム製品など全ての品目が上昇した。四半期ごとにみると、全期で前年同期を上回り、令和4年Ⅲ期以降6期連続で前年同期を上回った。

(3) 生活関連業種の生産指数の推移

生活関連業種の生産指数は、令和5年Ⅳ期に6期ぶりにプラスに転じる

生活関連業種の生産指数は、繊維工業、家具工業が全期マイナスで推移したものの、食料品・たばこ工業がⅡ期以降はプラスに転じ、令和5年Ⅳ期に6期ぶりに前年同期を上回った(図8)。

| 生活関連 | 令和5年Ⅰ期 | Ⅱ期 | Ⅲ期 | Ⅳ期 |
|----------|--------|-------|-------|------|
| 原指数 | 77.6 | 84.6 | 78.2 | 78.8 |
| 前年同期比(%) | ▲ 3.8 | ▲ 0.2 | ▲ 0.5 | 0.8 |



① 繊維工業

繊維工業は、85.2(前年比 ▲6.6%低下)。再生・半合成繊維、網類などが上昇したものの、合成繊維、綿織物などが低下に寄与した。四半期ごとにみると、全期で前年同期を下回り、令和5年Ⅰ期以降4期連続で前年同期を下回った。

② 食料品・たばこ工業

食料品・たばこ工業は、78.0(前年比 1.3%上昇)。冷凍調理食品、海藻加工品などが低下したものの、調味料(その他)、パン類などが上昇に寄与した。四半期ごとにみると、令和5年Ⅱ期に4期ぶりに前年同期を上回り、Ⅱ期からⅣ期まで3期連続で前年同期を上回った。

③ 家具工業

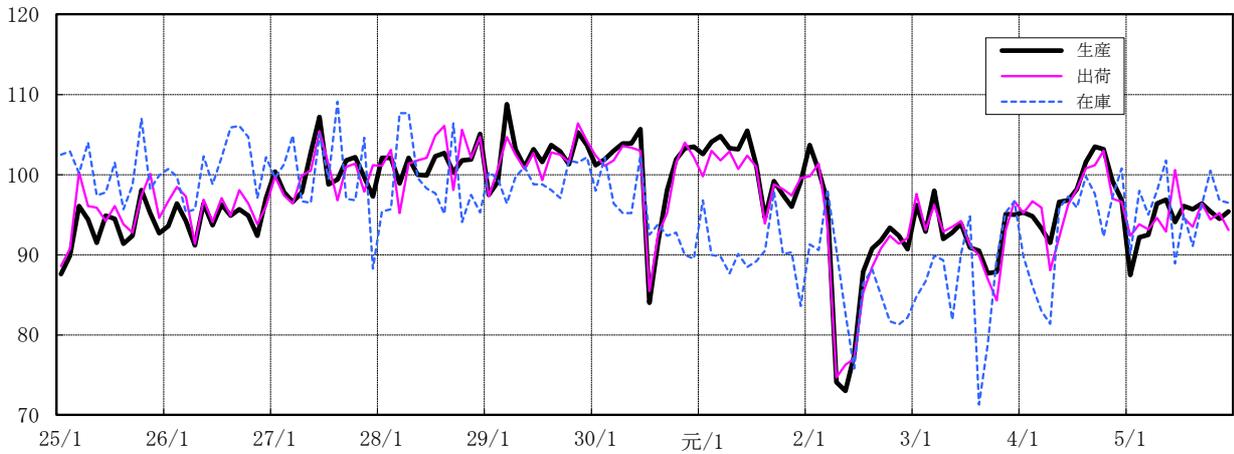
家具工業は、68.9(前年比 ▲14.7%低下)。金属製出箱、台所用流し台・調理台が上昇したものの、木製食器棚、木製机などが低下に寄与した。四半期ごとにみると、全期で前年同期を下回り、令和3年Ⅲ期以降10期連続で前年同期を下回った。

④ その他製品工業

その他製品工業は、85.2(前年比 0.2%上昇)。コークス、印刷などが低下したものの、看板、手縫針などが上昇に寄与した。四半期ごとにみると、令和5年Ⅰ期からⅢ期は前年同期を上回ったものの、令和5年Ⅳ期に11期ぶりに前年同期を下回った。

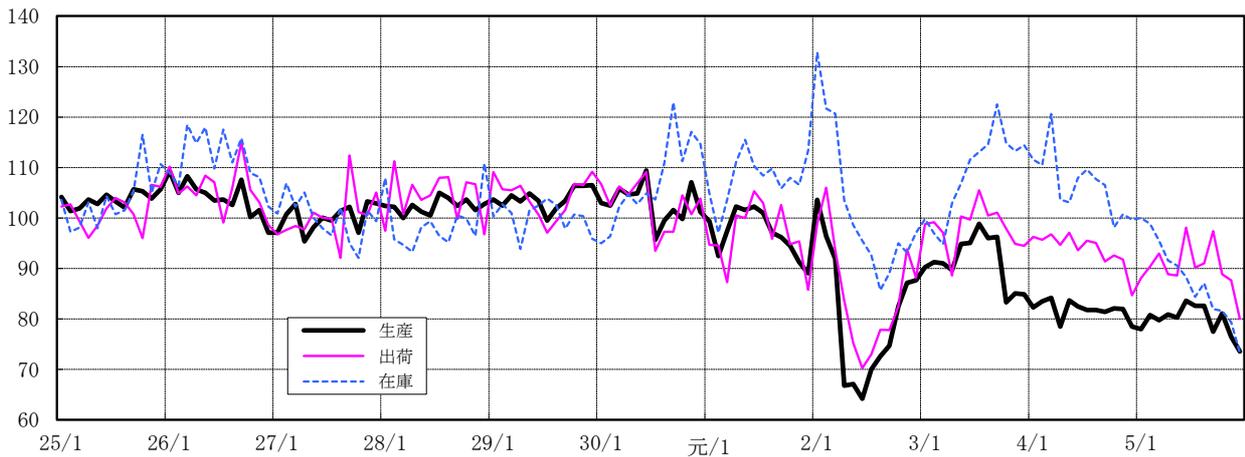
5 業種別季節調整済指数の推移（平成27年平均＝100）

鋳工業（付加価値額ウェイト＝10000.0）



(年/月)

鉄鋼業（付加価値額ウェイト＝600.3）

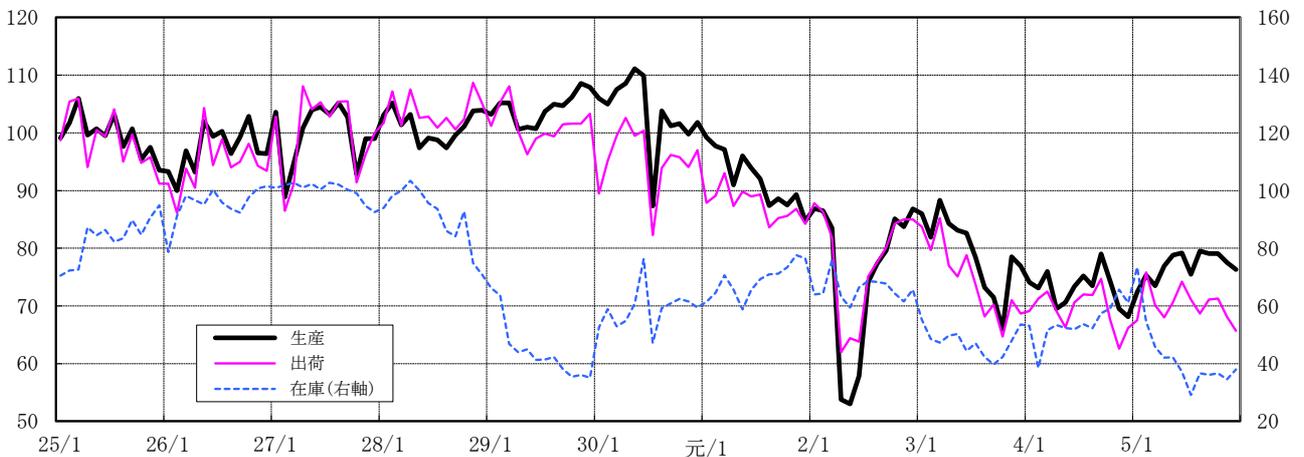


(年/月)

生産・出荷

非鉄金属工業（付加価値額ウェイト＝148.8）

在庫

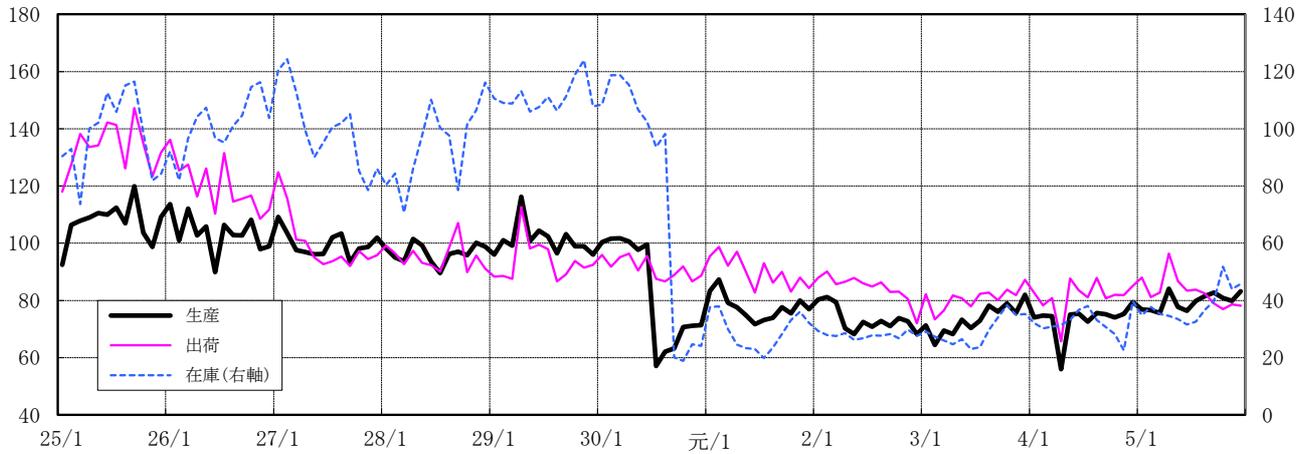


(年/月)

生産・出荷

金属製品工業（付加価値額ウェイト＝276.0）

在庫

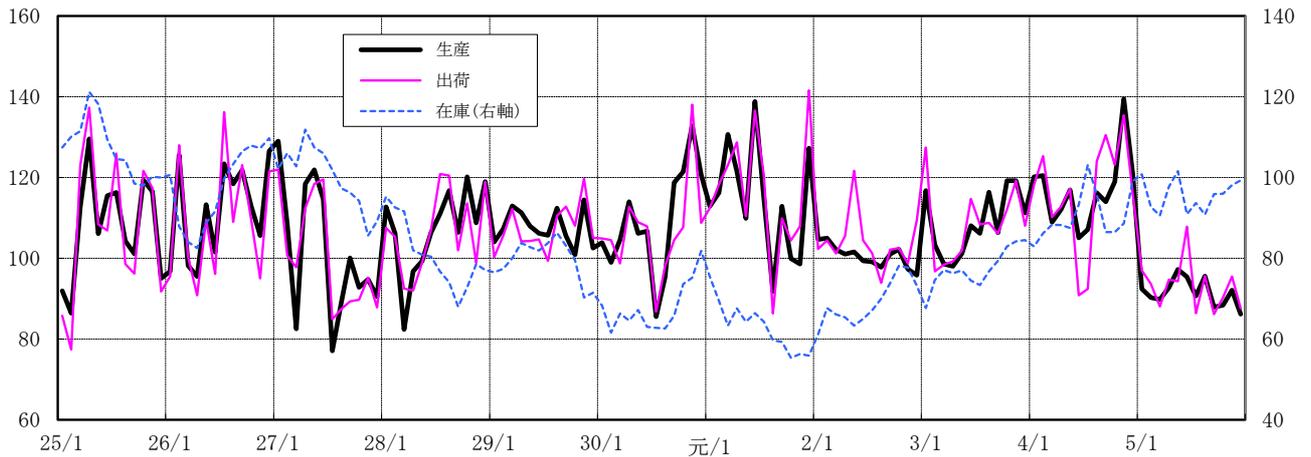


(年/月)

生産・出荷

一般機械工業（総合）（付加価値額ウェイト＝1605.0）

在庫



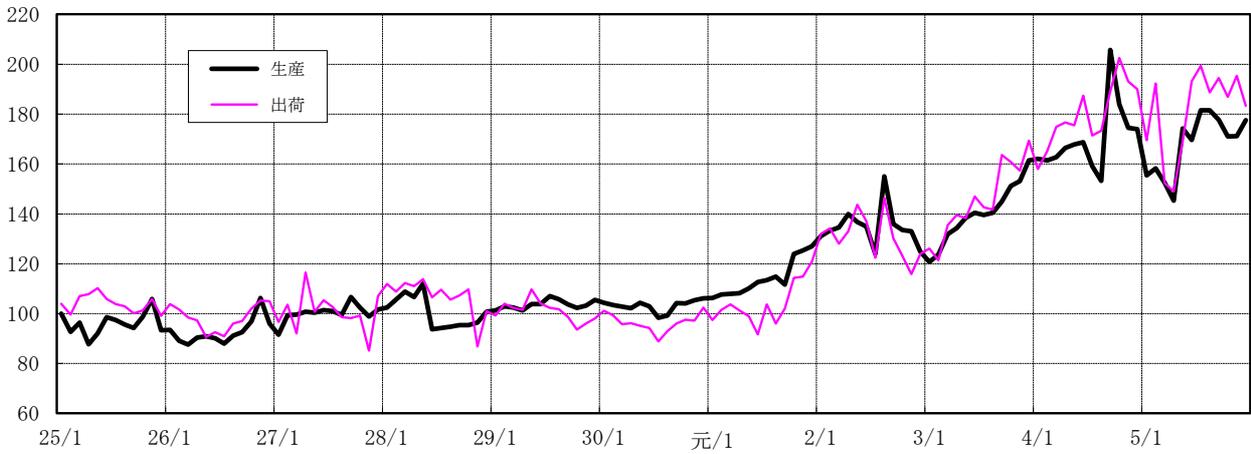
(年/月)

電気・情報通信機械工業（付加価値額ウェイト＝280.9）



(年/月)

電子部品・デバイス工業（付加価値額ウェイト＝1091.1）

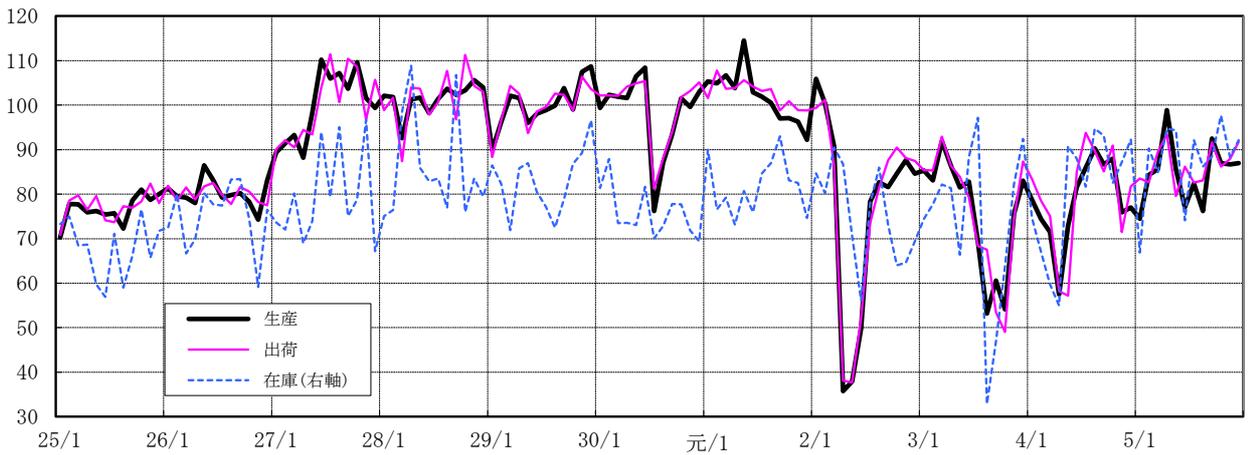


(年/月)

生産・出荷

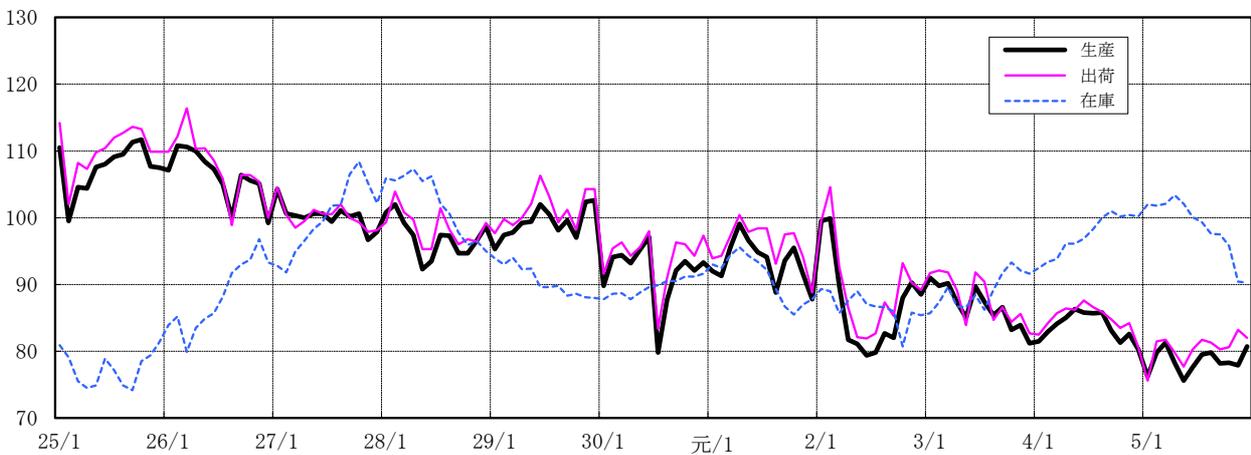
輸送機械工業（付加価値額ウェイト＝3327.2）

在庫



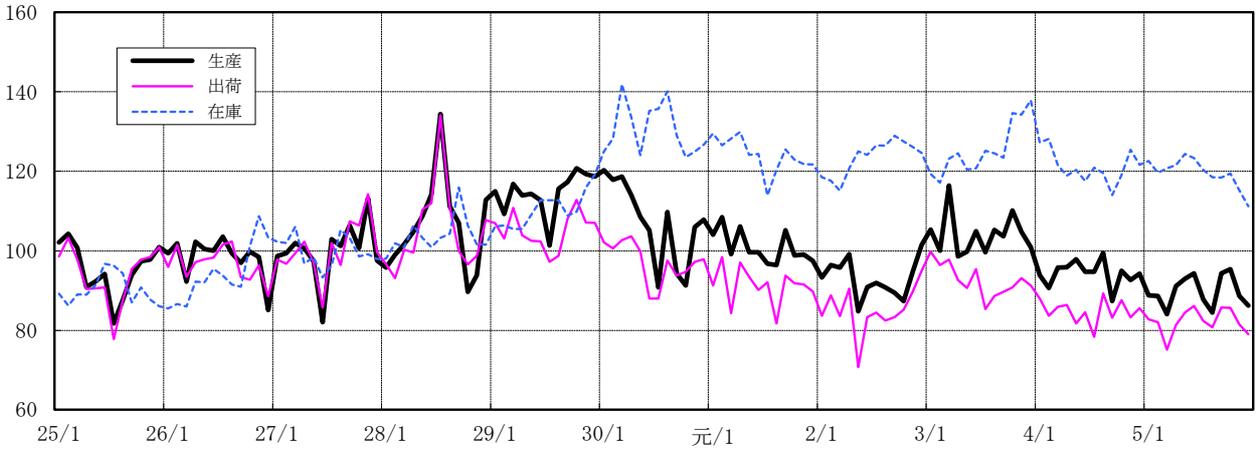
(年/月)

窯業・土石製品工業（付加価値額ウェイト＝202.0）



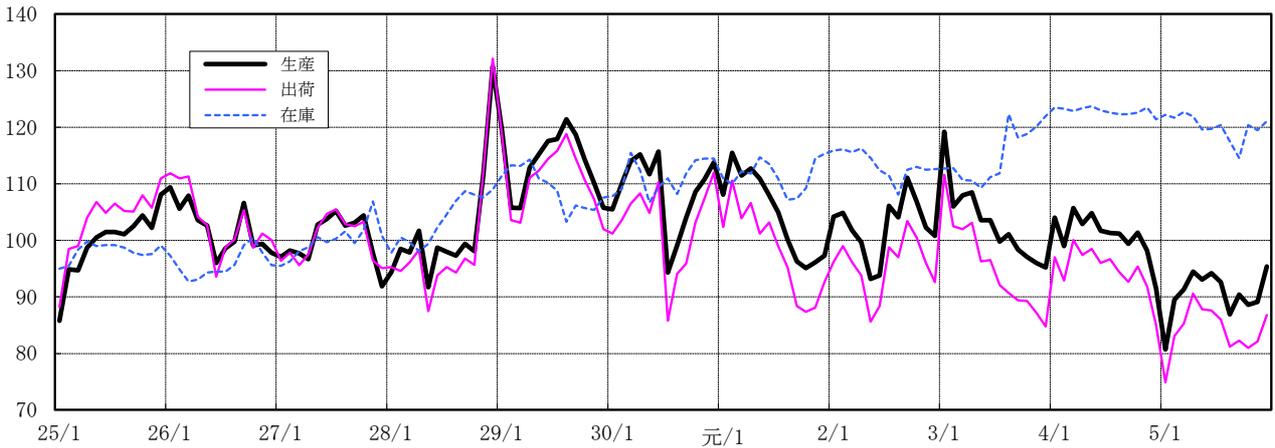
(年/月)

化学工業（付加価値額ウェイト=302.5）



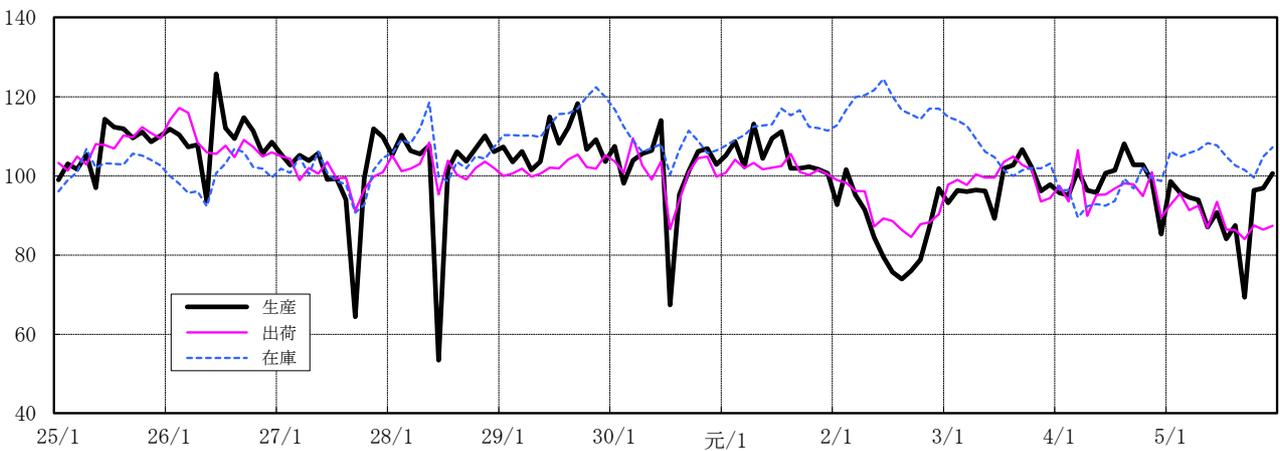
(年/月)

プラスチック製品工業（付加価値額ウェイト=504.9）



(年/月)

パルプ・紙・紙加工品工業（付加価値額ウェイト=82.9）

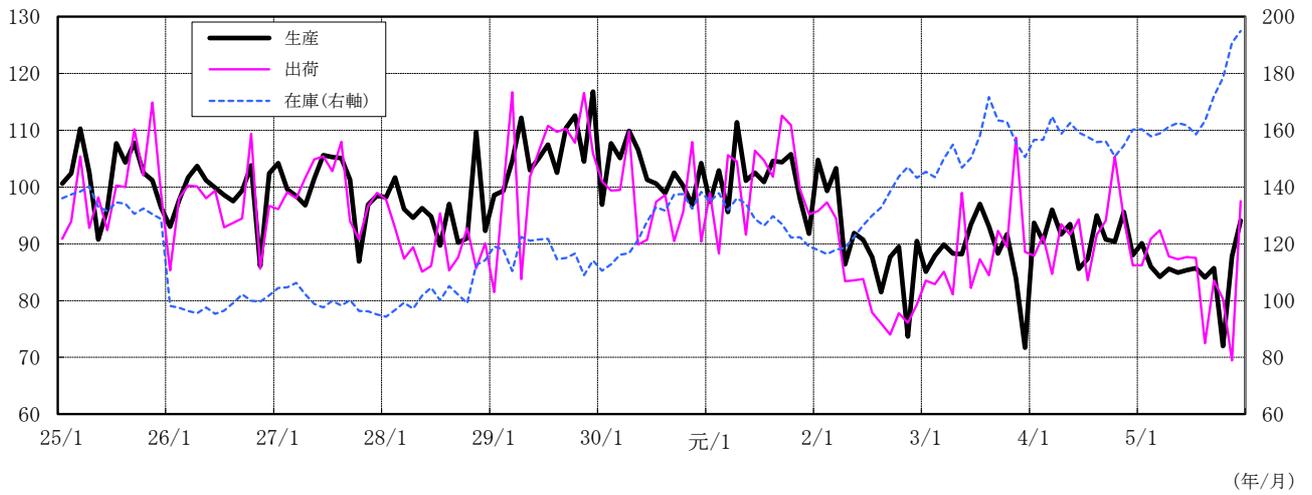


(年/月)

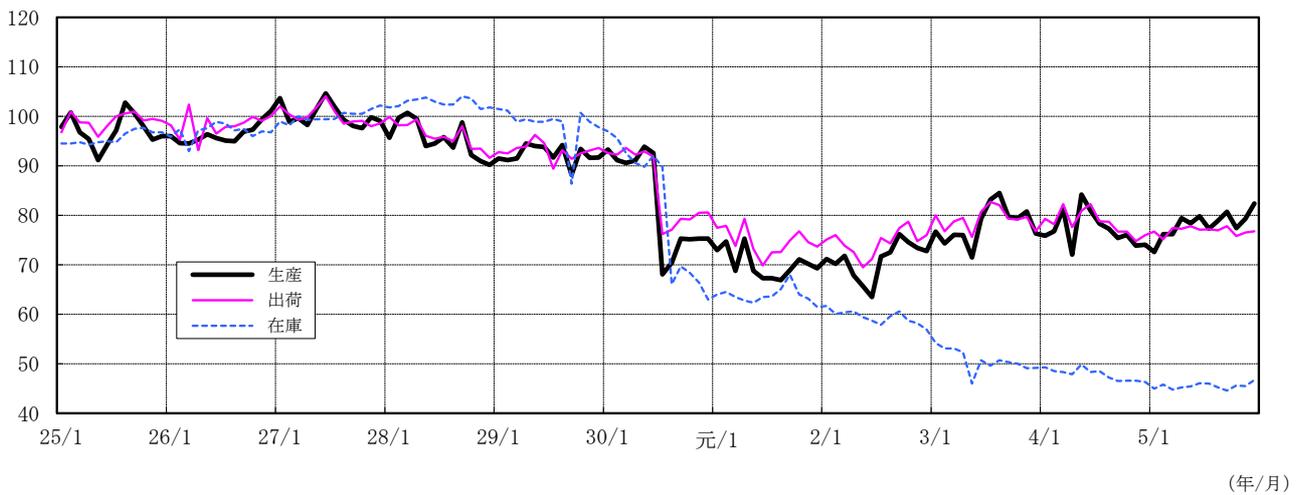
生産・出荷

繊維工業（付加価値額ウエイト=173.3）

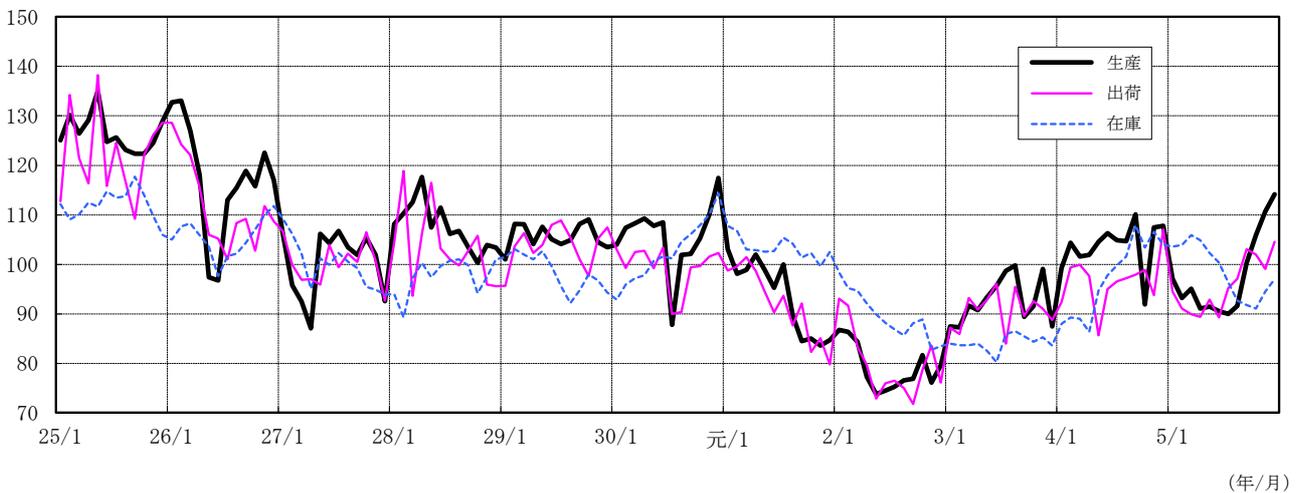
在庫



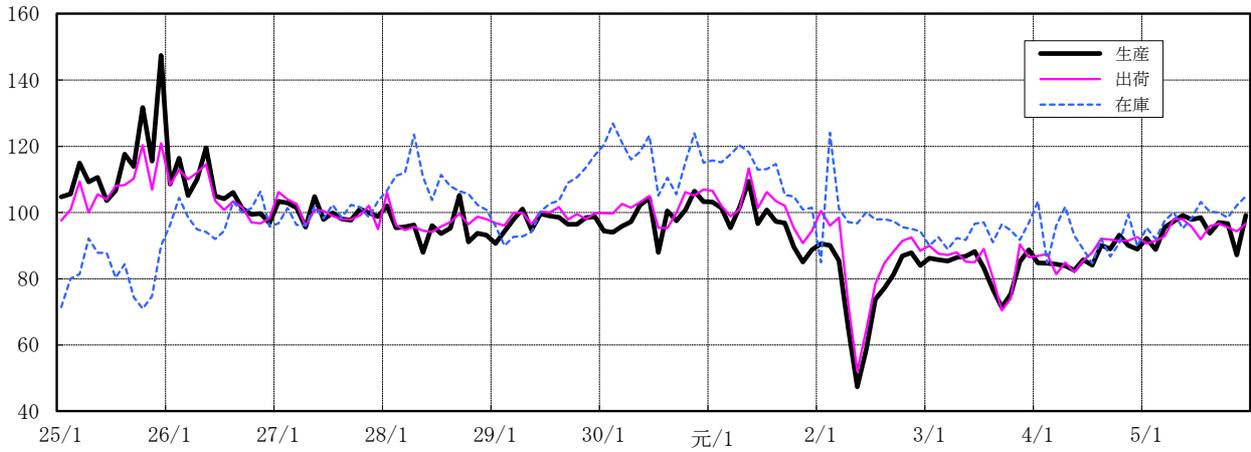
食料品・たばこ工業（付加価値額ウエイト=813.8）



木材・木製品工業（付加価値額ウエイト=161.5）

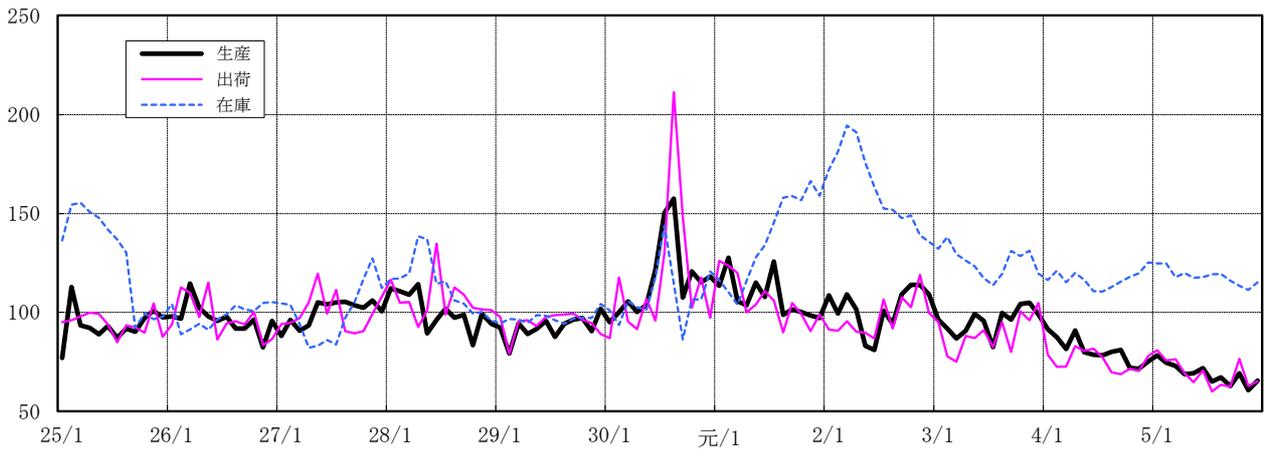


ゴム製品工業（付加価値額ウェイト＝142.7）



(年/月)

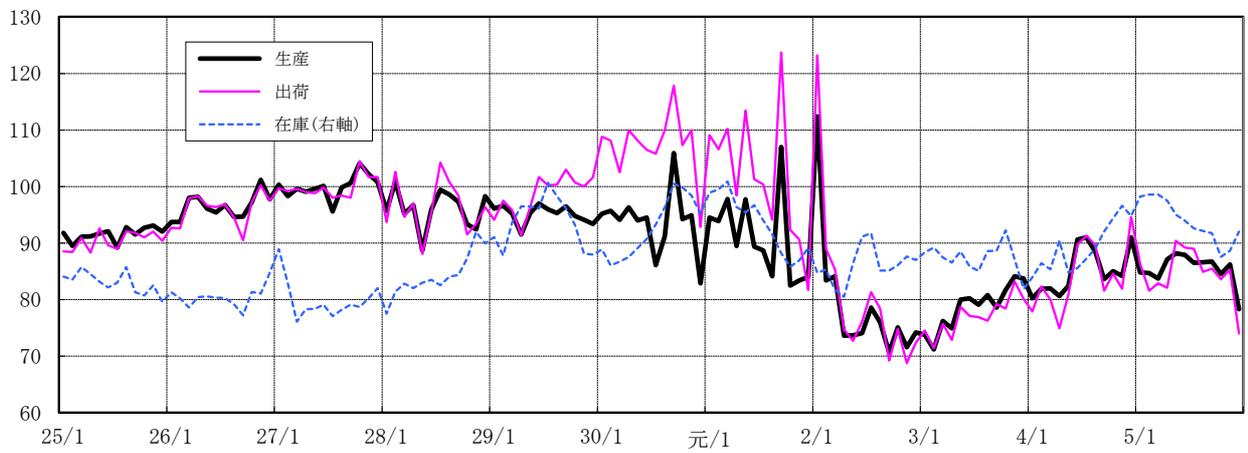
家具工業（付加価値額ウェイト＝61.9）



(年/月)

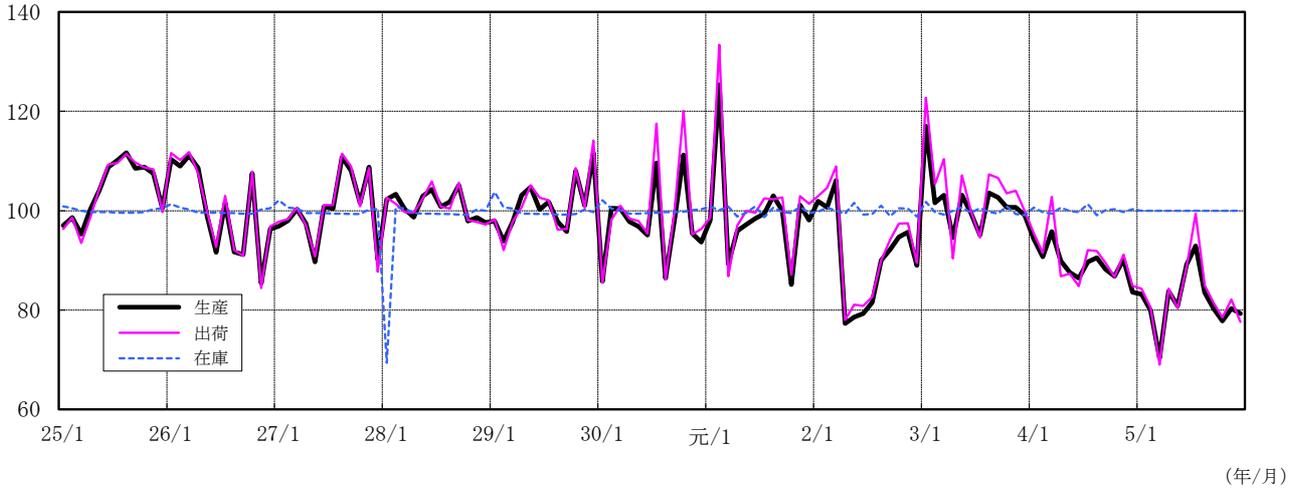
生産・出荷

その他製品工業（付加価値額ウェイト＝223.3）

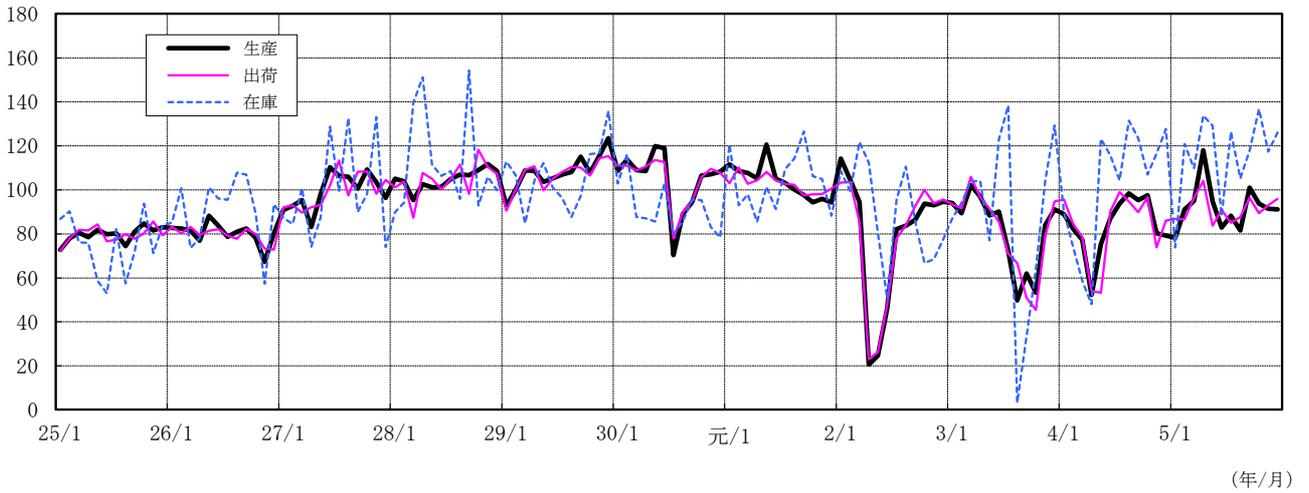


(年/月)

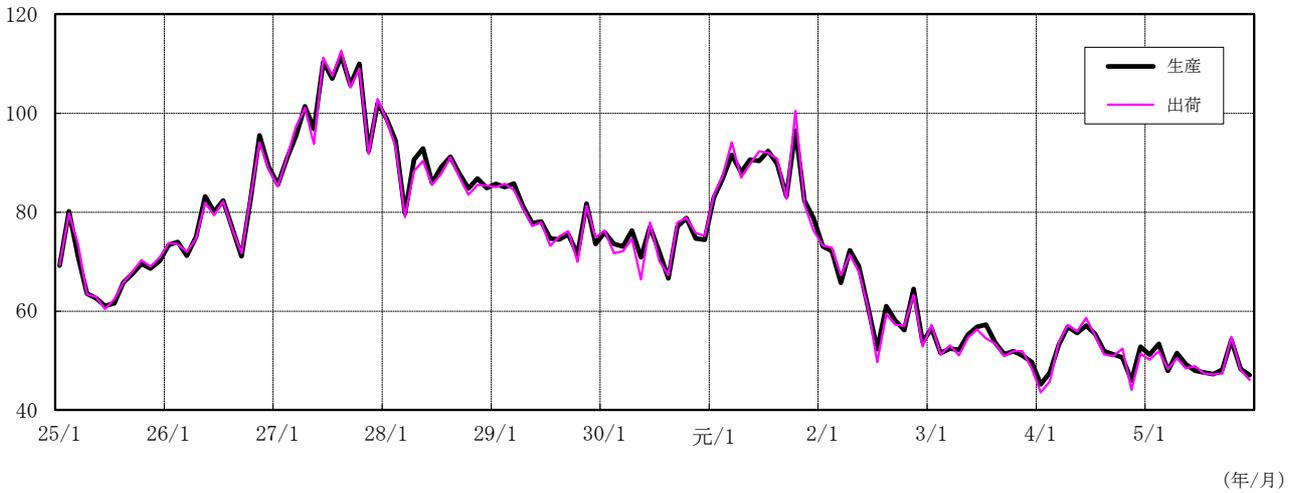
鉱業（付加価値額ウエイト＝1.9）



【参考】自動車部門（付加価値額ウエイト＝2605.0）



【参考】造船部門（付加価値額ウエイト＝761.3）



参考 広島県、中国地方及び全国の生産指数

広島県 平成27年=100
中国地方・全国 令和2年=100

| 年・期・月 | 広島県 | | | | 中国地方 | | | | 全国 | | | |
|-----------|-------------|------------|-------|--------------|-------------|------------|-------|--------------|-------------|------------|-------|--------------|
| | 季節調整 済指数 | 前月(期) 比 | 原指数 | 前年(同 月期)比 | 季節調整 済指数 | 前月(期) 比 | 原指数 | 前年(同 月期)比 | 季節調整 済指数 | 前月(期) 比 | 原指数 | 前年(同 月期)比 |
| 令和 3年 | | | 92.9 | 3.9 | | | 106.6 | 6.6 | | | 105.4 | 5.4 |
| 4年 | | | 97.5 | 5.0 | | | 107.7 | 1.0 | | | 105.3 | ▲ 0.1 |
| 5年 | | | 94.4 | ▲ 3.2 | | | 106.7 | ▲ 0.9 | | | 103.9 | ▲ 1.3 |
| 令和 3年 I 期 | 95.7 | 3.8 | 97.2 | ▲ 2.0 | 108.5 | 4.8 | 109.7 | 2.2 | 106.3 | 2.7 | 106.3 | ▲ 1.2 |
| II 期 | 92.9 | ▲ 2.9 | 92.0 | 25.7 | 108.3 | ▲ 0.2 | 105.2 | 20.8 | 107.5 | 1.1 | 105.1 | 18.4 |
| III 期 | 89.7 | ▲ 3.4 | 87.4 | ▲ 3.9 | 103.1 | ▲ 4.8 | 102.0 | 3.0 | 103.3 | ▲ 3.9 | 102.8 | 5.8 |
| IV 期 | 92.7 | 3.3 | 94.8 | 0.4 | 106.3 | 3.1 | 109.3 | 2.5 | 104.6 | 1.3 | 107.4 | 1.0 |
| 4年 I 期 | 94.5 | 1.9 | 98.1 | 0.9 | 107.1 | 0.8 | 108.5 | ▲ 1.1 | 105.4 | 0.8 | 105.4 | ▲ 0.8 |
| II 期 | 95.0 | 0.5 | 91.0 | ▲ 1.1 | 107.0 | ▲ 0.1 | 104.0 | ▲ 1.1 | 103.9 | ▲ 1.4 | 101.5 | ▲ 3.4 |
| III 期 | 101.1 | 6.4 | 99.5 | 13.8 | 109.2 | 2.1 | 108.1 | 6.0 | 107.1 | 3.1 | 106.9 | 4.0 |
| IV 期 | 99.8 | ▲ 1.3 | 101.2 | 6.8 | 108.2 | ▲ 0.9 | 110.2 | 0.8 | 105.3 | ▲ 1.7 | 107.2 | ▲ 0.2 |
| 5年 I 期 | 90.7 | ▲ 9.1 | 92.7 | ▲ 5.5 | 105.0 | ▲ 3.0 | 106.4 | ▲ 1.9 | 103.5 | ▲ 1.7 | 104.0 | ▲ 1.3 |
| II 期 | 95.8 | 5.6 | 92.2 | 1.3 | 107.1 | 2.0 | 104.4 | 0.4 | 104.8 | 1.3 | 102.4 | 0.9 |
| III 期 | 96.1 | 0.3 | 95.1 | ▲ 4.4 | 107.1 | 0.0 | 106.1 | ▲ 1.9 | 103.3 | ▲ 1.4 | 102.7 | ▲ 3.9 |
| IV 期 | 95.1 | ▲ 1.0 | 97.8 | ▲ 3.4 | 107.4 | 0.3 | 109.9 | ▲ 0.3 | 104.4 | 1.1 | 106.5 | ▲ 0.7 |
| 令和 3年1月 | 96.2 | 6.1 | 90.4 | ▲ 5.6 | 108.4 | 3.4 | 103.9 | ▲ 0.7 | 106.4 | 3.1 | 97.4 | ▲ 5.2 |
| 2月 | 92.9 | ▲ 3.4 | 90.0 | ▲ 6.3 | 107.2 | ▲ 1.1 | 103.0 | 0.1 | 105.9 | ▲ 0.5 | 101.4 | ▲ 2.2 |
| 3月 | 98.0 | 5.5 | 111.2 | 5.2 | 109.9 | 2.5 | 122.3 | 6.9 | 106.5 | 0.6 | 120.1 | 3.1 |
| 4月 | 92.0 | ▲ 6.1 | 92.8 | 25.1 | 109.5 | ▲ 0.4 | 109.1 | 22.3 | 108.8 | 2.2 | 108.4 | 14.3 |
| 5月 | 92.8 | 0.9 | 81.4 | 25.2 | 107.5 | ▲ 1.8 | 97.4 | 23.0 | 104.8 | ▲ 3.7 | 95.4 | 19.3 |
| 6月 | 93.9 | 1.2 | 101.9 | 26.6 | 107.9 | 0.4 | 109.2 | 17.5 | 109.0 | 4.0 | 111.6 | 21.8 |
| 7月 | 90.9 | ▲ 3.2 | 93.3 | 2.2 | 103.8 | ▲ 3.8 | 105.7 | 4.2 | 107.4 | ▲ 1.5 | 109.9 | 10.9 |
| 8月 | 90.5 | ▲ 0.4 | 79.1 | ▲ 5.9 | 102.5 | ▲ 1.3 | 95.5 | 3.2 | 103.8 | ▲ 3.4 | 95.4 | 8.5 |
| 9月 | 87.7 | ▲ 3.1 | 89.8 | ▲ 7.6 | 103.1 | 0.6 | 104.7 | 1.7 | 98.8 | ▲ 4.8 | 103.1 | ▲ 1.4 |
| 10月 | 87.9 | 0.2 | 86.1 | ▲ 9.4 | 101.2 | ▲ 1.8 | 102.4 | ▲ 3.1 | 101.4 | 2.6 | 102.2 | ▲ 3.8 |
| 11月 | 95.1 | 8.2 | 97.2 | 5.0 | 110.2 | 8.9 | 111.6 | 8.5 | 107.0 | 5.5 | 110.1 | 5.1 |
| 12月 | 95.0 | ▲ 0.1 | 101.2 | 6.0 | 107.4 | ▲ 2.5 | 114.0 | 2.4 | 105.4 | ▲ 1.5 | 110.0 | 1.9 |
| 令和 4年1月 | 95.3 | 0.3 | 93.2 | 3.1 | 107.7 | 0.3 | 104.7 | 0.8 | 104.6 | ▲ 0.8 | 96.7 | ▲ 0.7 |
| 2月 | 94.8 | ▲ 0.5 | 93.0 | 3.3 | 107.1 | ▲ 0.6 | 103.1 | 0.1 | 106.0 | 1.3 | 101.4 | 0.0 |
| 3月 | 93.3 | ▲ 1.6 | 108.1 | ▲ 2.8 | 106.6 | ▲ 0.5 | 117.6 | ▲ 3.8 | 105.7 | ▲ 0.3 | 118.2 | ▲ 1.6 |
| 4月 | 91.5 | ▲ 1.9 | 84.9 | ▲ 8.5 | 103.5 | ▲ 2.9 | 101.7 | ▲ 6.8 | 105.3 | ▲ 0.4 | 103.3 | ▲ 4.7 |
| 5月 | 96.6 | 5.6 | 83.5 | 2.6 | 107.4 | 3.8 | 98.7 | 1.3 | 100.7 | ▲ 4.4 | 92.8 | ▲ 2.7 |
| 6月 | 96.8 | 0.2 | 104.7 | 2.7 | 110.0 | 2.4 | 111.5 | 2.1 | 105.7 | 5.0 | 108.3 | ▲ 3.0 |
| 7月 | 98.2 | 1.4 | 98.6 | 5.7 | 110.2 | 0.2 | 111.7 | 5.7 | 106.3 | 0.6 | 107.9 | ▲ 1.8 |
| 8月 | 101.6 | 3.5 | 92.7 | 17.2 | 109.2 | ▲ 0.9 | 103.1 | 8.0 | 107.8 | 1.4 | 100.8 | 5.7 |
| 9月 | 103.5 | 1.9 | 107.2 | 19.4 | 108.1 | ▲ 1.0 | 109.4 | 4.5 | 107.3 | ▲ 0.5 | 112.1 | 8.7 |
| 10月 | 103.2 | ▲ 0.3 | 103.0 | 19.6 | 109.3 | 1.1 | 109.3 | 6.7 | 105.5 | ▲ 1.7 | 105.4 | 3.1 |
| 11月 | 99.2 | ▲ 3.9 | 101.0 | 3.9 | 107.5 | ▲ 1.6 | 108.7 | ▲ 2.6 | 105.5 | 0.0 | 108.6 | ▲ 1.4 |
| 12月 | 96.9 | ▲ 2.3 | 99.7 | ▲ 1.5 | 107.7 | 0.2 | 112.7 | ▲ 1.1 | 104.9 | ▲ 0.6 | 107.6 | ▲ 2.2 |
| 令和 5年1月 | 87.5 | ▲ 9.7 | 85.1 | ▲ 8.7 | 104.6 | ▲ 2.9 | 101.4 | ▲ 3.2 | 101.1 | ▲ 3.6 | 93.8 | ▲ 3.0 |
| 2月 | 92.2 | 5.4 | 88.6 | ▲ 4.7 | 104.3 | ▲ 0.3 | 100.7 | ▲ 2.3 | 104.5 | 3.4 | 100.9 | ▲ 0.5 |
| 3月 | 92.5 | 0.3 | 104.4 | ▲ 3.4 | 106.2 | 1.8 | 117.1 | ▲ 0.4 | 104.9 | 0.4 | 117.3 | ▲ 0.8 |
| 4月 | 96.4 | 4.2 | 91.4 | 7.7 | 109.6 | 3.2 | 107.6 | 5.8 | 105.2 | 0.3 | 102.5 | ▲ 0.8 |
| 5月 | 96.9 | 0.5 | 84.8 | 1.6 | 106.6 | ▲ 2.7 | 99.3 | 0.6 | 104.1 | ▲ 1.0 | 96.6 | 4.1 |
| 6月 | 94.1 | ▲ 2.9 | 100.3 | ▲ 4.2 | 105.1 | ▲ 1.4 | 106.3 | ▲ 4.7 | 105.0 | 0.9 | 108.2 | ▲ 0.1 |
| 7月 | 96.1 | 2.1 | 96.6 | ▲ 2.0 | 106.1 | 1.0 | 107.6 | ▲ 3.7 | 103.5 | ▲ 1.4 | 105.1 | ▲ 2.6 |
| 8月 | 95.7 | ▲ 0.4 | 87.0 | ▲ 6.1 | 107.7 | 1.5 | 102.2 | ▲ 0.9 | 103.1 | ▲ 0.4 | 96.1 | ▲ 4.7 |
| 9月 | 96.4 | 0.7 | 101.8 | ▲ 5.0 | 107.5 | ▲ 0.2 | 108.6 | ▲ 0.7 | 103.2 | 0.1 | 107.0 | ▲ 4.5 |
| 10月 | 95.4 | ▲ 1.0 | 97.9 | ▲ 5.0 | 106.0 | ▲ 1.4 | 107.3 | ▲ 1.8 | 104.4 | 1.2 | 106.3 | 0.9 |
| 11月 | 94.5 | ▲ 0.9 | 97.5 | ▲ 3.5 | 108.9 | 2.7 | 111.5 | 2.6 | 103.8 | ▲ 0.6 | 106.9 | ▲ 1.6 |
| 12月 | 95.4 | 1.0 | 97.9 | ▲ 1.8 | 107.2 | ▲ 1.6 | 111.0 | ▲ 1.5 | 105.0 | 1.2 | 106.4 | ▲ 1.1 |

出所：中国地方 … 「中国地域鉱工業生産動向」（経済産業省中国経済産業局）

全 国 … 「鉱工業生産・出荷・在庫指数」（経済産業省）